

中央公民館だより

平成 29 年 11 月 1 日発行
三原市中央公民館
三原市円一町 2 丁目 3 番 1 号
TEL 0848-64-2137 FAX 64-0137

日本の伝統文化でなごみのひとときが… 国際交流イベント“ゆかたでお抹茶をいただきます”

去る 10 月 14 日（土）、みはら国際交流サロン（三原市中央公民館内）主催による初の国際交流イベントが三原市中央公民館で開催されました。サロンの日本語指導教室で学ぶ外国の方々に、日本の伝統的な装いや嗜みを味わい、交流を深めてもらうのがねらいです。

参加者の国籍は、インドネシア、中国、ベトナム、韓国、エチオピア、フィリピン、タイの 7 か国。

まずは、浴衣（ゆかた）の着付け体験。生まれて初めての和装とあって皆さん大はしゃぎ。それぞれに好みやこだわりがあり、着装までにかかりました。

次いで茶の湯体験。これまた初の和の伝統文化だったようで、作法の説明を受けた後、神妙な顔つきで抹茶茶碗を口元に運ぶ姿が見られました。

イベントの最後は、懇談を通しての交流。自己紹介の後、それぞれに思いの感想が述べられました。多かったのは、日本の伝統文化に触れることができた嬉しさや同じ境遇の人たちと交流ができた喜びでした。また、このような企画を主催したみはら国際交流サロンや市への感謝の言葉もいただきました。

浴衣や茶の湯といった異文化との遭遇は、日常生活からすると余程目新しくたと見え、スマホ（写真）に自分の姿を収める場面が随所に見られました。

今後、こうした（日本人も含めた）交流がさらに発展し、在住外国人が安心して生活できる環境が調えば…と願っています。



浴衣（ゆかた）での茶の湯体験



茶会後の国際交流懇談会

中公ミニ企画展 11/2~12/26 『驚嘆の変身エコ手芸』

“自由人・夢中人・地域人”活動拝見⑭

布の切れ端や不要になった布(きれ)が新たな息吹を吹き込まれて、見違えるように蘇る手芸…パッチワークの制作に携わる



田坂千澄講師による新技法の紹介

2 講座をご紹介します。共に田坂千澄講師の指導によるさざなみ学校主催講座の『パッチワーク』と中央公民館自主グループの『キルトフレンズ』。

本来、パッチワークとは、布片を継ぎ接ぎして手で縫い合わせ、1 枚の大きな布に仕上げる手芸で、中に綿を入れて裏布をつけ 3 層にキルティングしたものがパッチワーク・キルトとのこと。

パッチワークやキルトの手法で創作される作品は、ポーチ・バッグ類の小物からテーブルクロス、敷物に至るまで多種多様に存在します。1 m を超える大作は、家事の合間等を利用して 1 年以上かけて創るそうです。

パッチワークは特別な用具を必要とせず、身近なソーイングキットのみで取りかかれます。地道な手作業ではありますが、少しずつでも作品が思い描いたように着実に完成に近づくのを実感するのが、皆さんこの上ない愉しみのようです。

11・12 月の作品展は、次のとおり。力作をご高覧いただければ幸いです!!

三原市中央公民館 11・12 月作品展（パッチワーク・キルトフレンズ）

期間：平成 29 年 11 月 2 日（木）～12 月 26 日（火）

場所：1 階ロビー（展示ケース） テーマ：『驚嘆の変身エコ手芸』



秋の新作が勢ぞろい

茶の湯で優雅なひととき — リージョンプラザ 第5回感謝祭 —

去る10月6日(金)18:30より、リージョンプラザ利用者に感謝の意を込めた恒例のイベント“感謝祭”が開催されました。

中央公民館からは、若者教養講座の茶道が参加しました。本講座は、市内在住・在勤の若年層を対象とした講座。新谷千鶴子講師の指導の下、7名の受講者が5月から培ってきたお手前の腕を披露しました。

あいにくの雨模様で、客足はやや少な目でしたが、実り豊かな秋の収穫物や独特の風情を醸し出す草花がお茶席を引き立てる中、厳かな雰囲気にもまれて興趣に満ちたお茶会となりました。

丹精込めた受講者のおもてなしに、一服を召し上がった後の客人…破顔一笑。たちまちに、安らぎの空間が生まれます。



お作法に則ってもてなしをする受講生

講座名	開催日時	対象	参加費	持参物	定員	申込期間
手作りしめ飾りでお正月を!!	12月9日(土) 9:00~12:00	大人	600円	はさみ・ペンチ(ある人)	15人	10月23日 ~12月1日
編集講座「サプライズショートムービーを作ろう」(2回完結)	12月11・18日(月) 初日 9:00~14:00 2日目 9:00~12:00	大人	各日 100円	編集用 写真・ビデオテープ	12 ~15人	11月1日 ~12月8日
おうち de 本格コーヒー	12月13日(水) 14:00~16:00	大人	900円	筆記用具	20人	11月1日 ~12月8日
お手軽ミニ門松飾り	12月14日(木) 10:00~12:00	大人	900円	手袋 (汚れても良いもの)	20人	12月5日 ~12月11日
おうち de 簡単 ローストビーフ	12月15日(金) 10:00~13:00	大人	1,500円	エプロン・三角巾・ふきん・ 台ふき・筆記用具	24人	12月5日 ~12月13日
はじめてのスペイン語	12月20日(水) 13:30~15:00	大人	100円	筆記用具	20人	12月5日 ~12月18日

はじめてのスペイン語

スペイン語を学びませんか？

スペイン語は世界21カ国で話され世界で2番目に多く話されています。またスペインは、文化(闘牛・フラメンコ)、芸術(ピカソ)、建築(サグラダファミリア=アントニオガウディー・アルハンブラ宮殿)、文学(ドンキホーテ)食文化(パエリア・アヒージョ・シエリー酒)、音楽(フラメンコギター)など興味深いことが多くあります。スペインに出かけたいと思ってられる方も多いのではないのでしょうか？今回お迎えする講師の先生は、アルゼンチン生まれの方です。イタリア語・スペイン語・フランス語そして日本語の4ヶ国語を話されます。いろんな国の文化や楽しいお話を交えながら、楽しくスペイン語を学んでもらえるようにお願いしています。是非是非多くの方のご参加をお待ちしています。

編集後記

私がおもてなしの頃にもどれて、将来の夢は？何かやりたいことがある？と聞かれたら、「音響や照明にたずさわること！」と答えると思います。舞台を観るのは幼い頃から大好きでした。ひよんなきっかけで、30代に劇を創ることを趣味ではじめました。やってみると演じる側より、その劇中の音を出したり照明を仕込んだりする方がワクワクする自分に気が付きました。

音響や照明の講習にも参加していくうち、バックステージを支えることがなんと楽しいことかと、どんどんはまっていきました。

先日の国際交流サロンのイベントで会場の設営や衣装のセッティングなどに関わりました。一人分のゆかたを着付ける為の小物をひとまとめにし、終わった後も小物が迷子にならない為には風呂敷を使うことにしました。参加頂いた、外国の方から日本の風呂敷の使い勝手の良さをびっくりされました。いろんな物をしかもいろんな形の物を、いかようにも包むことができる風呂敷に「wao-!!」と感激してもらえました。ゆかたを着てこれまた「感激!!」と喜んでいただきました。この笑顔を想像しながら準備を進めてきたスタッフは疲れも吹っ飛びます。そして余裕なく、バタバタと会場設営していた時、さりげなくお琴のBGMをセッティングして下さった方がありました。そこまで気が回らなかった自分を反省し、準備から本番が一気になごやかな雰囲気になった会場を感じ、音の力を感じ、さりげなくフォローして下さった事に感謝でした。イベントは盛況で終始和やかで、華やかでした。楽しく日本文化に触れていただけて本当にうれしく楽しいひと時でした。。